

令和2年3月4日

加盟団体長 各位

日本卓球協会
専務理事 星野一朗

練習場における注意喚起文書の送付について

全国的に「新型コロナウイルス感染症」の感染者が急増し、新たなフェーズに入りました。この間、スポーツジムやライブハウスなど、人が集まる場での「クラスター（集団）」型の感染が数件起きており、昨日には新潟市の卓球スクールで5名の方が陽性となったことも報道されています。

これらのことから、本協会宛へも感染予防についての問い合わせが散見されはじめたことから、このたび本協会のホームページ上でも「卓球練習場での感染予防について」とした別紙の文書を本日付でアップさせていただくこととしました。

なお、皆様におかれましては、引き続き、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの感染症対策に努めていただくようお願い申し上げます。

以上

2020年3月4日

会員の皆様へ

卓球練習場での感染予防について

公益財団法人日本卓球協会

専務理事 星野 一郎

常務理事 松尾 史朗

新型コロナウイルスの感染が多く地域に広がっており、スポーツ施設での感染が疑われるケースも報告されていることから、卓球練習場での感染予防について、現時点で有効と思われることについてお知らせいたします。

1. 軽い風邪症状（のどの痛みだけ、咳だけ、発熱だけなど）でも練習への参加を控えて下さい。

これが一番大切です。若い人では、新型コロナウイルスに感染しても重症になる割合が低く、特段の治療なしに治る人が多いことが分かっています。しかし、症状が軽い人でも他人へ感染させることがあり、気がつかないうちに、多くの人に感染を拡げてしまうことがあります。

従って、普段であれば練習に参加する程度の軽い風邪症状であっても、練習を休み、チームメイトに感染させないように配慮して下さい。

2. 練習場の風通し、換気に心がけて下さい。

屋内の閉鎖的な空間で、人と人が至近距離で、一定時間以上過ごすことによって、集団感染が発生する可能性があると言われていています。その反対に屋外での活動や、人との接触が少ない活動、手を伸ばして相手に届かない程度の距離をとって会話をするなど、感染のリスクが低い活動とされています。

感染の拡大予防のため、練習場の風通しを良くする、頻回の換気などの対策を行なって下さい。特に小規模の練習場ではご注意ください。

- * このお知らせは3月2日に厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議が発表した「新型コロナウイルス感染症対策の見解」をもとに作成したものです。新型コロナウイルスについては、まだ分からないことがたくさんあります。本日の情報も今後変更されることがあります。その際には、再度皆様にお知らせいたします。